

ご 案 内

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
当センターの研修につきまして、下記のとおりご案内致しますので、受講者の派遣方につきまして格別のご高配を賜りたくお願い申し上げます。

平成 29 年度研修 地すべり防止技術

共催 一般財団法人 全国建設研修センター
一般社団法人 斜面防災対策技術協会
後援 国 土 交 通 省
全国知事会・全国市長会・全国町村会

我が国では脆弱な地質に加え大きな地震、豪雨、豪雪等により毎年各地で斜面災害が発生し甚大な被害を及ぼしており、国民の安全・安心を維持していくためには、その未然防止と被災軽減対策が必要です。

本研修では、地すべり防止施策や関係法規、地すべり調査、安定解析、抑制工・抑止工など基礎的な考え方から応用まで、数多くの事例をまじえて初心者や経験の少ない方でも短期間で幅広く学ぶことができるとともに、実務的な専門知識も修得できます。また、大規模地すべりの防止技術を現地にて学んでいただきます。

現場経験豊富な講師陣による体系的な学習の機会に加え、「地すべり防止工事士」の資格取得を目指す方にも役立つ研修です。

全国各地から参加された実務担当者との相互交流、情報交換を図る機会として好評を得ております。

皆様のご参加をお待ちしております。

【受講された方々の声】

○施工会社に勤務しており、日頃安定計算書等を確認する際、分からないことが多数あったが、研修に参加して理解を深めることができた。

○計画・設計・施工・維持管理の講義だけでなく、安定解析や対策工計画の演習、現地研修があり、実務に役立つ内容で大変勉強になった。

○日本の地形、地質、地すべり調査の計画から安定解析まで学ぶことができ、とても勉強になりました。

【研修期間】 平成29年5月9日(火)～平成29年5月12日(金) 4日間

【研修場所】 一般財団法人 全国建設研修センター 研修会館

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

TEL 042-324-5315 FAX 042-322-5296

<http://www.jctc.jp/>

※当センターホームページよりインターネットで研修の申し込みができます。

(一社) 建設コンサルタンツ協会の継続教育 (CPD) 認定プログラム (昨年度ポイント数 24.66)

(一社) 全国土木施工管理技士会連合会の継続教育 (CPDS) 認定プログラム (昨年度ユニット数 27)

※受講経費の助成制度がある道県(政令市を除いた市町村職員の受講が対象となります。)

北海道・青森・岩手・栃木・群馬・神奈川・新潟・富山・山梨・岐阜・静岡・奈良・和歌山・岡山・山口・徳島・熊本・大分・宮崎の19道県
詳細は、各市町村振興協会にお問い合わせください。

平成 29 年度研修「地すべり防止技術」実施要領

1 目 的

地すべりなどの斜面災害の予防・対策のための計画・調査・施工管理などについて、基礎的な考え方から応用まで幅広く学ぶとともに、課題演習等を通じ実務的な専門知識を修得する。

また、共同生活による相互啓発、相互交流、情報交換を通じて、職場における業務の推進に資するものとする。

2 対象職員 地すべり防止工事等に携わる職員及びこれから携わる職員。

3 募集人数 40 名

4 研修期間 平成 29 年 5 月 9 日(火)～5 月 12 日(金) 4 日間
※ 全寮制(通学を希望される方はご相談ください)

5 集合日時
5 月 9 日(火)9 時 15 分までに、研修会館に集合してください。
※ 前日宿泊を希望される方は、21 時までに入館してください。

6 教科目、講師及び研修場所(次頁以降参照)

7 申込先及び問い合わせ先

〒187-8540 東京都小平市喜平町 2-1-2 (一財)全国建設研修センター 研修局(担当:安孫子、菅野)

※ 申込みはインターネット、郵送、FAX、メールいずれでも受け付けております。

ホームページアドレス <http://www.jctc.jp>

メールで申込みをする場合は、申込みフォームをメールで請求してください。

TEL:042-324-5315 / FAX:042-322-5296 / メールアドレス:uketuke@jctc.jp

8 研修経費及び納入先

(1) 研修経費(1 人当たり・消費税含む)

①研修会費: 82,000 円

②宿泊費: 8,700 円(3泊分)

③合 計: 90,700 円

※ 前日宿泊の場合には、1 泊分(2,900 円)追加になります。

(2) 研修経費納入先

三菱東京UFJ銀行 新宿支店 普通預金 No.0000316

一般財団法人 ザイ） ゼンコクケンセツケンシュウ センター 全国建設研修センター

リジチョウ アサノマ カズ オ
理事長 浅野間 一 夫

受講通知書到着後にお振り込みください。
振込手数料はご負担ください。
なお、お振り込みの際には「振込依頼人名」等の頭に受講通知書等に記載されている「申込番号」を入力してください。
また、経費別の納入及び当日持参も可能です。

(参考) 食費は、研修会館内の食堂(土・日・祝日は休み)で定食を取られた場合、朝 420 円、昼 470 円となります。お支払いは直接食堂へ願います。なお、夕食は現在休止しております。

9 申込締切日 平成 29 年 4 月 24 日(月)

10 その他

- (1) ご持参いただくもの(電卓〈関数機能付〉、分度器、筆記用具、共済組合員証または健康保険証、洗面具、タオル類、着替え、雨具等)
- (2) 宿泊施設は2～6人部屋となっています。
- (3) 研修会館に備わっているもの(浴衣、スリッパ、洗濯機、乾燥機、洗濯用洗剤、石鹸、シャンプー、ドライヤー)
- (4) 研修講中の服装及び履物は、研修にふさわしい常識的なものを着用してください。
- (5) 駐車場はありませんので、自家用車でのご来場はご遠慮ください。

平成29年度研修「地すべり防止技術」 時間割

月日	講義時間	教科目名	内容概要	講師所属・氏名
5/9 (火)	9:00～9:15	受付		
	9:15～9:55	オリエンテーション・開講式		
	10:00～11:00 (1.0h)	最近の斜面对策行政	・最近の斜面災害 ・地すべり等防止法、土砂災害防止法など ・長寿命化計画	国土交通省 水管理・国土保全局 砂防部 保全課長 今井 一之
	11:10～14:10 (2.0h) (12:00～13:00 昼休み)	地形・地質・地下水	・日本の地形、地質の特徴 ・地質図、地質断面図の見方 ・風化・変質作用の影響 ・斜面災害と地形、地質、地下水	応用地質 株式会社 長野支店 参事 松尾 篤樹
	14:20～16:50 (2.5h)	地すべり機構	・斜面地塊の運動様式 ・地すべり構造 ・地すべりの発生原因 ・すべり面の形成 ・地すべり発生の外的要因	国立研究開発法人 土木研究所 土砂管理研究グループ 上席研究員 石井 靖雄
	17:00～17:30 (0.5h)	自主討議		
5/10 (水)	8:30～9:30 (1.0h)	地すべり対策の計画と考え方	・斜面防災対策の目的と種類 ・応急対策と恒久対策 ・保全対象と安全度 ・ソフト対応 ・将来のリスク軽減策	一般財団法人 砂防・地すべり技術センター 斜面保全部 技術課 課長代理 相楽 渉
	9:40～12:10 (2.5h)	調査技術	・調査の目的と種類 ・予備調査・現地踏査・調査計画の立案 ・精査・地表変動調査・地中変動調査 ・地下水調査・土質試験	国土防災技術 株式会社 技術本部 技術部長 山崎 勉
	13:10～15:40 (2.5h)	安定解析	・安定解析の前提要件と目的 ・安定解析(安全率・パラメーターの設定、解析式の選択) ・安定解析の手順説明	国土防災技術 株式会社 技術本部 海外事業部 事業部長 眞弓 孝之
	15:50～18:20 (2.5h)	抑制工	・抑制工の実績 ・土工・河川構造物・地表水排除工・地下水排除工 ・抑制工の施工 ・抑制工の維持管理	ライト工業 株式会社 技術営業本部 営業企画部 統括部長 滝澤 俊康
5/11 (木)	8:30～11:00 (2.5h)	抑止工	・抑止工の実績 ・杭工・シャフト工・アンカー工 ・抑止工の施工 ・抑止工の維持管理	日本工営 株式会社 中央研究所 総合技術開発部 専門部長 稲垣 裕
	11:10～12:20 (1.0h)	事例研究	・大規模地すべり地での調査から対策の事例	株式会社 興和 調査部 部長 山邊 康晴
	13:20～15:20 (2.0h)	課題討議 I	・演習課題の説明 ・平面図、断面図作成演習 ・安定解析演習	日特建設 株式会社 技術本部 防災工学研究室 室長 上野 雄一 日本工営 株式会社 中央研究所 総合技術開発部
	15:30～17:30 (2.0h)	課題討議 II	・対策工の計画演習 ・研修内容全般の質疑応答	専門部長 稲垣 裕 株式会社 興和 調査部 部長 山邊 康晴
	17:30～17:40	現地研修ガイダンス		
5/12 (金)	8:00～16:00 (2.0h)	現地研修(バスによる移動) 場所: 譲原地すべり対策現場(群馬県藤岡市) 16:00頃 研修センター到着予定 (ご希望により、東京駅での下車も可能です。)		

※教科目及び講師は、変更することがあります。

平成 29 年度研修 「地すべり防止技術」 申込書

一般財団法人 全国建設研修センター

F109

ふりがな				年 令 ・ 性 別
氏 名				満 才 ☐ 男 ☐ 女
最 終 学 歴	☐ 大学院 ☐ 大 学 ☐ 短大 ☐ 高専 ☐ 専門学校 ☐ 高 校 ☐ その他 科卒業／修了			
当研修に関する経験年数	年	ヶ月	役 職 名	☐ 事務 ☐ 技術
勤 務 先	(勤務先名)			
	部 課 Tel			
	E-mail @			
勤 務 先 種 別	☐ 国、地方公共団体 ☐ 独立行政法人等 ☐ 技術センター、財団、社団 ☐ 建設業者 ☐ コンサルタント ☐ その他			
勤 務 先 所 在 地	〒 -			
研 修 経 費 納 入 方 法	研 修 会 費	☐ 振 込 ☐ 持 参	宿 泊 費	☐ 振 込 ☐ 持 参
前日宿泊（5 月 8 日）	希望する 希望しない			

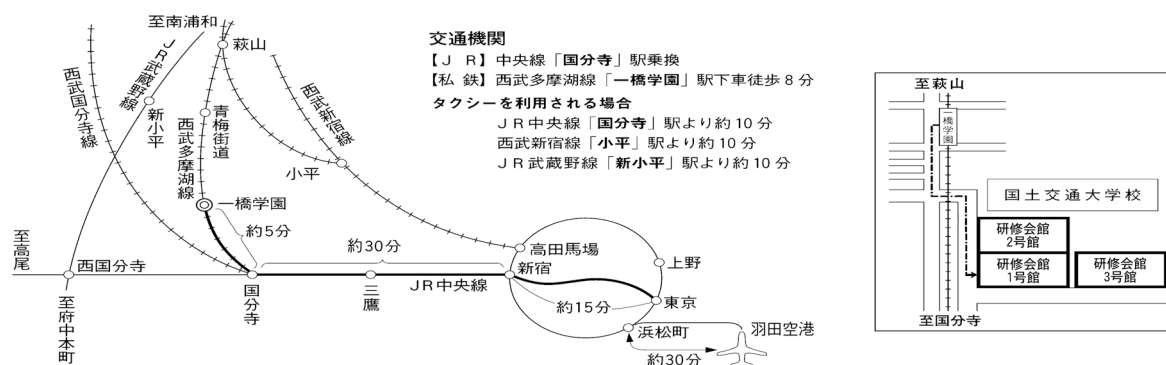
◎ 前日宿泊の希望は、(希望する 希望しない) のいずれかを○で囲んでください。
 ※ 申込書に記入された氏名、年齢等の個人情報は、研修を円滑に実施するためのものです。
 申込書の記載事項は、研修の事務連絡及び実施に必要な書類等の作成以外の目的では利用いたしません。
 <地すべり防止技術研修>

受講者派遣機関名	〒 - Tel
所 在 地	
派遣事務担当者	
所 属 ・ 氏 名	

< 研 修 場 所 >

一般財団法人 全国建設研修センター
 研 修 会 館 ※ 1号館にお越しください。

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2
 TEL 042 (324) 5 3 1 5 (代)
<http://www.jctc.jp/>



【参考】平成 29 年度、当センターが実施いたします防災部門の研修は次のとおりです。

研 修 名	対象者	日数	期間	研修会費(円／人)
災害復旧実務	行政	5	5/8(月)	93,000
地すべり防止技術	一般	4	5/9(火)	82,000
地域の浸水対策	一般	3	5/24(水)	69,000
斜面安定対策	一般	3	9/27(水)	67,000
災害発災直後における対応	一般	3	10/31(火)	69,000
土木構造物耐震技術	一般	3	H30 1/17(水)	72,000
タイムライン(防災行動計画)策定	一般	3	H30 1/24(水)	69,000

※「行政」… 国及び地方公共団体、独立行政法人等の職員を対象とした研修 / 「一般」… 行政、民間の職員を対象とした研修
 研修のしおりはホームページ「受講にあたって」からご覧になれます。
 平成 29 年度に実施する研修の実施計画についてはホームページで閲覧できます。ホームページアドレス <http://www.jctc.jp/>